わ せ

**FAX** 

4 4



鮮やかな 季節になり ました。



NO. **756** 平成28年 5月1日号

新緑が目に

この広報紙は、環境に 配慮したバージンパルブ を使用しています。



●発行 八街市

●編集 総務部秘書広報課

●発行日 毎月1日・15日  $\mp 289 - 1192$ 

千葉県八街市八街ほ35番地29

**☎** (043) 443 − 1111 FAX (043) 444 - 0815

ホームページ http://www.city.yachimata.lg.jp/

人口の動き 4月1日現在 人口 72,406人(前月比一162人) 男 36,855人 女 35,551人 世帯数 30,853世帯

年月

と見重縮員本合と民基成2 % 総会こし合点を給姿理と間づ27次当た月程八 増額計のてっ化行与勢化も委き年行初 16し街 `度財予 のはを結編たをいやにをに託 日た市 、の職り政算 合果成規徹 `内立推 に平議 8対わ、し模底施部ち進予推員平改に8前せ平まのし策管、す算進数成革つ 可成会 決283 億年た成し通たの理引る全なの31プい 4度当28た年、厳経きと般ど見年ラて 成度定 立り算がに 9比初年 °型歳選費続いのを直度ンは 予入化のきう節行し 2 2 予度 算にと圧職基減うやに平第 ・算の



1 ○ で的 成公財 7

9般284政千 。行般対 行と度

害な一 5 ○ 険出険繰出 1 ○ 計 る区業 の財般後 (億後給産者入金国 (1 **国**が当と分を特 ( 7 特すな 3 📑 うは比 た め市 o o 6 会基 計本

あ源会期対3期付なの金お民対7民設市きし行別対5別 るで計高前6高をど疾がよ健前億健けににてう会前億会 の対象を するで要会定% で要会の計の増 のあと事

方、か齢年9齢行に病主び康年1康らは設経場計年3は75ら者度万者い際、な一保度5保れ、け理合と度8 65歳の医比 2 医まし負財般険比 3 険で次るすには2 6 歳 2 展 2 所 2 の会る一、2 万 の 2 の 2 万 の 2 の 2 万 の 2 の 2 万 の 2 の 2 万 の 2 の 2 万 の 2以定金険% 上のが料物の障主や増 い安財ら出 るは

すと

な民や債

行になか支

1 ◎ び 水 な 一 用 、計業道度3道を施公ら支担度2業付度被らよ料度1 国でと事比9事行設共の出金比万 のみ助一者では、 一おする。 一おする。 一おする。 一おする。 一おする。 一おする。 一おする。 一方ののみののののののでは、 一方ののののののでは、 一方のののののののでは、 一方ののののののでは、 一方ののののののののののでは、 一方のののののののでは、 一方のののののでは、 一方ののののののでは、 一方ののののののでは、 一方のののののののでは、 一方ののののののでは、 一方ののののののでは、 一方のののののでは、 一方ののののののでは、 一方のののののでは、 一方ののののでは、 一方ののののでは、 一方ののののでは、 一方ののののでは、 一方のののでは、 一方のののでは、 一方のののでは、 一方のののでは、 一方のののでは、 一方のののでは、 一方ののでは、 一方ののでは、 一方ののでは、 一方のでは、 一方ので 

8 ○ 要援な一付 4 ○ 料 合 葉 方 全源の金水事、企(4企維・財般料受(億下な、財般金介(4介なに県ので出、道業市業対億業持雨源会、益対1水保要源会、護対億護ど対後医安、資企料のが(前4、管水で計国者前7道険介で計国保前8保のし期療心市金業金会企水年5水理)、か庫負年5事給護、かお険年1険納、高費の かお険年1険納 付収齢の をに保のびや比1 を納者給 行応険繰県支6万 行さ医付 いじ者入支払 6 いれ療を 7 千 また広行 % 円 す保域う 。必支主

%

増

年度会計別

3

1

1

1

7

4 課円

と

な

り

ま

L

た。

険 連 千

### 一般会計当初予算額の比較

(単位:千円)

	歳    入			歳出					
	区分	平成28年度 当初予算額	平成27年度 当初予算額	比 較	区	分	平成28年度 当初予算額	平成27年度 当初予算額	比 較
	市税	7,035,002	6,858,988	176,014	議会費		209,030	239,099	△30,069
	地方譲与税	165,000	180,100	△15,100	総務費		1,936,265	1,872,069	64,196
	地方消費税交付金	1,050,000	990,000	60,000	民生費		8,608,549	8,347,710	260,839
)	地方交付税	3,770,000	3,635,000	135,000	衛生費		2,161,396	2,148,570	12,826
	分担金および負担金	192,583	184,414	8,169	農林水產	産業費	243,145	224,715	18,430
	使用料および手数料	298,705	281,715	16,990	商工費		123,245	118,137	5,108
П	国・県支出金	4,723,799	4,617,669	106,130	土木費		1,080,759	1,020,634	60,125
	繰入金 ※1	533,118	629,752	△96,634	消防費		1,476,544	1,210,234	266,310
	諸収入	573,938	593,209	△19,271	教育費		1,899,970	2,051,001	△151,031
	市 債 ※2	1,238,400	1,147,800	90,600	公債費	<b>%</b> 3	2,111,149	2,137,789	△26,640
	その他	319,455	276,353	43,102	その他		49,948	25,042	24,906
	合 計	19,900,000	19,395,000	505,000	合 計		19,900,000	19,395,000	505,000

- ※1 繰入金とは、年度間の財源の均衡を図るために積み立てておいた基金から繰り入れるお金をいいます。
- 市債とは、建設事業などを行うときの財源とするために国や銀行などから借り入れるお金をいいます。  $\times 2$
- ※3 公債費とは、借り入れた市債の元金と利子を返済するお金をいいます。

整

5

1

万8

円

記号の見方

時

日

時

場

#### 平 づくり」宣 成 業を総合計 言 画 年 沿八 度 の 健めの一消 **街** 1 防 億 団 7 0) 28 活 な 動 万2千千年 事

めのての主 ざし 街お街な事 知 せ バ利す スで! 街

Š 共交通対策費 れ 4 あ 2 5 い便ま 1 1  $\frac{1}{1}$ 0 方の快 万5千 運適 4 千行な 円

道 2 道 榎 戸 路億路 駅 等4の~ 1 の一の8 3 か 1 備 0 ん 5 0 水万 0 対 6 万策千 円 円

の街 1 維駅~ 4 持自 9 管由 8 整 4 理通 6 備 路万 4 駅千 前円

街一 万 3 千 円

めの 防 ざし 犯 灯 ま 設 す で 持管理等

 $\bigcirc$ 力 1 ブミ 2 3 6 ・ラー 7 2 1 0 万の万の万4管6設3 千理千置 円等円

 $\bigcirc$ 自 消 転 車 7 駐 ロセンター 5 事 3 場

宝耐震工

児

童

所 4備6の万 7 蓄 0 助 6

防佐の避 組倉整難 億 合 市 備 場 の八 運街「へ「化4営市3の5へ1

> ざし いす

ゃ

億い 6252万6 連あり 経ふに 費れ 千

○ 「○ 「○ 「○ 立家 6 老 1 障 亡 左 債 人 6 が 援児 6 福 員 童 3 祉

 $\overline{7}$ 

費助

○児童手当の支給○児童手当の支給○児童扶養手当の支給○児童扶養手当の支給○児童扶養手当の支給 円

○ファミン (3億8 (4) 夕 1 8 1 0 1 0) 開 設 セ円

9 < 4 園 2 3 の 7 8 管 5 千営千 円 円

私一保 立 5 育 6 も 2 管 1 園 7 理 施万管万の万運万理万 設4理4運1営1運4 整千運千営千 備円営円支円 費 一援

河

Ш

等

の私 一助立 、 7 5 0 ブ 7 5 園 3 の

2 成 1 の万 立千 円支円

生

円 子保健 5 4 6

〔 2 億 各 種 健 6 が 保円進円険

 $\bigcirc$   $\overline{\bigcirc}$ 

**」 営域** 9 包

四

クへへ小自ま 浄る 化街

 $\bigcirc$ 不 IJ サイ 法 備円費円経円費円

の円 母

○国民健康保険に係る保険給付等 (68億3394万4千円) (68億3394万4千円) ○国民健康保険での人間ドック助成 「1068万1千円」 「41億9746万9千円」 〔41億9746万9千円〕 〔41億9746万9千円〕

助 齢 5 人门間

投

ご 5 場ク置住 、み億のリへ宅3 収 2 管 1 の用 処万円]

各整中

種備央

1 南

120万7千

グ

/ ラウ

 $\bigcirc$ 等ク O) 1] 維一 持ン 夕 1

適園 正芸 処用 理廃 プ゜

市 住

公園 地

施

7 8 万 8 千

○ **五** ○ ○ 支小 **めの**1 設公 援学**心ざ街**億の共

外 玉 語

徒

• \_ 中 · 学 一 学 校 1 校 屋 内 運 動万維千給校千の万配万 場円持円

私支私 立給立〔震・幼〔幼 2 化中 4 稚 6 稚 (226万円) 性園運営への助成 の助成 園 6 就 8 園万 奨 2 ランドの の助成 励千 費円 0)

<sub>〔</sub>持ン 5 修セ 燒

営 IJ 千理方の方

図

道 6 緑

億の共 \_ 園 7 整下 3 等 1 備水 9 の 雨 9 汚千 水円

員校のし 9 育 〔指 〔 の へ <mark>豊 ま</mark> 4 相 1 導 3 配 の **か** す のへ豐 6 助 8 置特さ 別を感 援じ 教る 育街

学 校 教 9 育 1校6費 4相1導3 9施7等・7談6助8 0設万の中万員2手6 0の4支学8等0の 0の4支学8等0の 0の4支学8年 生円配円置円 置

〔 3 獎 规 8 励

耐小繕小

却

/ ラスチ 0 0 ッ万 ク円 0)

フ 3の「オ「経6維516費  $\sim 2$ 円助円 成

1 住 8 宅 万管万持0ム5 3 理 4 管 0

 $\bigcirc$ 

市

就

民

 $\bigcirc$ 市

ナッツ

プリ 3 ツプ 1 ル 8 4 9 ラ 等 5 駅 8 円運円理円開円の円

6 0

農継者諸 支援 のあ 円等

産 ま 9 園 () 支 1 芸万援万金援れ 円

業北 地新 の総 1推中1備輝 進央 3 支け 央3支け つ 煮 者 用 9 援 ち 気 り 3 就 水 4 事 ば 3 へ 8 農 土万業の5の3 地 5 改千 良円 事

交のを  $\frac{1}{3}$ 付支支金援え る8 業多地万 費面域2 機同円 能活

畜 経万 4 千

炉 生 2

青 中 2 3 全 0 9 万成万進万 5 Ø 3 理 千運千推千 円営円進円

の支援である。

バ

1

センター

史編さん 3 館 **全** 1 9 民 3 8 0) 8 祭 2 ん 3 管 1 の 9 関 5 理 0 館 8 万夕万ザ万の万伝万運万連万運万 5 1 5 の 7 学 1 大 1 営 9 経 6 営 3 千の千管千校千会千 千費千 円 円

商

中

への支援〔1125万円〕中小企業への金融支援中小企業への金融支援中小企業への金融支援「146万2千円〕商店街の振興支援「75万2千円〕(75万2千円〕(75万2千円〕(275万2千円〕(275万2千円〕

七 **めざします めざします** めざします! 〔252万

地 区市 〔1959万4千円〕 ビコミュニティの推進 呼民とともにつくる街

進

放

協 働 のまちづくりの推 1 13万5千円 進

**八の街**○広報やちまた、こども広 市民サービスの充実した街 報の発行経費

、961万8千円〕

理

○電子入札等の契約事務○議会だよりの発行経費○各種システムの運用管○各種システムの運用管○各種システムの運用管 務円管円費円のご理し

円

問 政厂課 553万8千円 高湯の運営 関係 13万4千円 岜

○ 畴 ん 清 し

朝日力い空

でで

決に

いッペな

集当5の掃て当み源市

め日月ごをい日ゼ化内

たは29協行るは口促の

み 8 (日) をまき道動をみ

を時小おすカ路を目散

区30雨願のンな実的乱

な分決いで等ど施と防 どま行し、のにしし止

すざ斉乱す

ラカ燃ごに自ごだめ

いのをロ

西己

し用

て袋

 $\bigcirc$ 

まロ刈所家て類汚

4リす運草に庭分はれ

ンでの枝さごし燃い

推収趣・なみてやる

ま異ごだ収いみチ

6 進集旨木いなくさ 9 課でとは、く 3 きは、く

せなみさ集。

んりゼい場

4 1 の動・出の別

だスンやみ1治みさた

さチ・せは枚会ゼ

類トごやで

にボみせ

クッい燃割通専

ま皆一散まてと

、運進ご

5

29

12

3

運

動

を

施

。集

場

所

13

出

L

7

とッ

日

5

10

月

31

日

実

## 街 币 職 員 採 用 試 験 級 職

り判1共 共成用日 ま成昭受学土一採配どまま明市同な同28試付市 ま成学れ7和験芸木般用布はたすし町試お試年験けでれ7歴か年56資昌 行予す5、。たに験、験度、では 。たに験 `験度 \_ では 場限の印に印第採 合り受旛よ旛1用平 はま験郡り郡次す成 す申市実市試る29 。し職施職験職年 格併込員し員 員 4 と願み採ま採をの月 ながは用す、用平採1

でな 行予す5 定職で、月共同な 定旬試 おでか験 総申 務込 課書

資 格 者 人人人 程程程 住程程数度度度

月 4 1 月 日 2 ま日 でか にら 生平

れ7歴た年56資員 た年は方4年格要方4周日4~答 方 4 問 で月いま 2 **ま** 学日せ 校以ん 教降 育に

(4) (2)(1)は次 第たし政破に日こまそ禁佐成日受の (学法 1方、党壊成本とたの錮人年本験い業平をに 地国でず目成除基 まそす立国がは執以 被国でず見成除基 後籍 き か み 年 と 大 大 を ま よ た の る る た 大 たのるし憲なそ行上 は他こた法くのをのこのと政まな執終刑 れ団を府たる行わに ましん該方月卒学 たな 当をま業( に体主をはまをる処 たな 加を張暴そで受ませ はい す含でし短 入結す力ののけでら るむにた期 被方 し成るで下方る 卒方大

印1方 旛次 郡試 市験 職 共員 同採

受 7 月 付24 H 午(日) 前 8 時 30 分

> 第第掲配試 次次しす験 試午 験前 案10 内時 なり

般

政

等

街

楽

**夕**文

催

ま

व

## 午5**受**し第**第**掲配前月**付**ま1**2**載布 試試まる 験験す

合 格 者 13 通

831期す 時日間 30 \ 17 日

月場 消 印 有

予楽公

体门

順ス

不の

同発

ラ

表

間いは域験

試用

験

知

時来果がる唱・民

15だ露し楽市学祭で

`団内校は21

。す頃合で吹市目

。の唱活奏内を

ぜ練サ躍楽の迎

ひ習しし部中え

出吹中開開る場を出吹部高音今

団コ館前前(田)いま日や外の、回

日 5 を時 除<sub>15</sub> シ 分

演奏央式場月く披演奏

定と民午午日さし

1111

時時

20

分

郵~ 送土 6の曜 17合旦午分6 日は曜後ヶ月

**※** 

■ 2443 — 1113 ■ 3 + 443 — 1113 域市町村圏事務組合、また は直接受験希望市町にお問 の合わせください。 務組合管理課 務組合管理課 7485 — 0397 ■ 1113

期

高

始

者

歯

科

腔

健

康

診

查

城

対し象と域

しっ合葉 ってたで県 、被は後 歯 保 科険前高 健者年齢 診の度者 を方に医 実を75療 施対歳広

1 間の後415 方期月年 高 1 4 齢日月 者生2 医ま日 療れり 被の昭 保千和

· 🗌 歯 用 ※ 費 な歯歯腔科は健無 6 施険葉16 昭まとな連千 ど肉と診健有診料月期者県年和す の歯査診料後 **の**との 項な治 目り療 まに す 要 す る

炎 肉 症の 、状 か況 み 合む わし せ歯

> 物機 指を能 歯導飲の 状況 む 5) 力な など)

周 疾 患 0 予

受人※だ療のさたは 歯 千象被診1受さ機でいは、歯科法む腔葉医保の回診い関、。窓国科健なし衛 `歯科法む腔き口 ○に希受口保健診ど歯生 直望診で年診の 接す票お金を受 予るを申課希け 約健発しへ望方 を診行込おさ し協しみ電れ て力まく話る く医すだま方

要な中 受なりに 診物ま限 すり 1

県療険際まは 歯機者にで期 科関証必と間 矢 師 会 会

、のクてや学る ご成ルい合校市 ル八唱・ス部千八八八八奏 、葉街街街街楽 スま中部ンラ音黎北南中中の 、葉明中中央学**部** オ八ウ高学学中校 二街イ等校校芸 ア市ン学吹吹吹吹 ウド校奏奏奏 イオ吹楽楽楽部

フ

ンラひ街のシト わ学 コ ーそり校 ラよ、合 スか八唱 ぜ街部 女 八声コ 街コー

**※ \* \*** 社り園中臨合車をバ来場出入 4会ま駐央時わでごス場合演場 4教す車中駐せ来利なさが団は 物等を用意し はふれあい はない。また、 はない。また、 はない。また、 はなれるい はなれるい させる。変更の変更の変更のである。 と な

ン | 奏部部部

ドケ楽

健 を受診 載 関 朩 1

☆国み診れ対み松古田白塩木沖伊あ内Ⅰ診 4保ので、象や本川久井野俣永予さのジ協

院

院

4年際き市医し歯歯保歯谷歯歯歯の医に力 3金ごま外療た科科歯科歯科科科歯療名医 課確すの機歯ク医科医科医医医科機簿療 認の医関科リ院医院医院院院医関掲機 で療は矯二 だ、機随正ッ さお関時歯ク い申で追科 。しも加

間込受さ※・・・・ 1 3

員 0

日 時 会場 内 容 対 対 象 定 定 員 費 参 加 費 申 込 Z 締 め 切 り 持 持 5 物 問 問 61 合 わ

5

## 街 総 뒭 曲 2

0

1

5

を

策

記号の見方

時

日

時

場

場

内

内

容

対

対

象

定

定

員

費

参

加

2 を 0 で 次

にくり守く次 1 めよた経生いこよりにりりを基5たびめ済じた、りを満育の平本」「基、情、人まで理成構を八本こ勢市口た、 1めよた経生いと年 で 目 との、まフ・将め市、、念37想策街計のののフ、標基 し将目しィみ来ま民心活を年に定市画た変財レ当年本 2 を想す社離した成 0 含おる会がてこ26

たり進い ち、進、・将め市 

たユと 0 平 計をでむこ画具取平こ 0 成 1 037らと人年にし ま マン デ**デ本**の体り成で人年にイ**計**概的組31はとの、 概的組31は べ度平ま来標たしきませんと きま成し人年 介る施で27た口次し前等の年。をで をで し前策の年 ま期の5度 6あ ちく一 まヒひ 83

が あ 構 リ リ 期 計 を 一 ひ 掲 来ラ 市は ど像基

> にす計、や よる画八ち り施をつま と 策超のた 基いのを相をえ街し 盤までね乗連 と**ち**すら効携 7 横 く実 い果さ 断り現 とをせ的のに し生るに分向

## 交づ < 環り

ら しの や推 緑進

は **住みよいま** な な 衛 を 備 と で 安心な 暮 に を 備 と で 学 べ 一備と公一 袁

# 学べ る

と環て連境支 い携の援 きし充の た実充 暮教 ら育 世活

Ξ まり き ユち ニづテく ح イり づの く推 り進 る動

ま

障 祉 害体 の制 あの る確 人立 へと の高

## 賑 わ (1 ぁ る

要にむ年

す基内年を

紹め

会性実市多保農有 の化情民面 家効 家効 を生的 の利 担用 いを 手 促 を進 る

化情民面 踏活機 まの能 雇 え提に 用 た供よ 促 商 進

くの化 イみ将**分** ルり くり け ドが市計 て、 や輝像画 策を具む言言 ちく一 ま ヒひ

○た八ま展 をのあ快街取街まべのづり **取り組む は適な街 はあるさします はあるとはでいる。** 本本の本本的整相 なる主地利用 なる主地利用 なる主地利用 なものである。 本本のでは、 ないでは、 !施す便策る

通

通 0)

11 ま ち づく り

にふ街者施体・安安街進や たる健政のの急のなめる街康の充充体推街ざ ま す ! 安

0) 充 実

行策制救全心

制

0

充

実

と

健

康

づ

われ と充実実制進 思実 (1 ゃ IJ

**原あふれる子**気で支えあう短 る子 福 育 祉 づく 7 0) ^ 推進 0)

健

康

ŋ

満 ち た 高

ものが 実り充い の実に あ る 障 害 者

環保自街充 境全とは、 備出生し すまるす

的掲ま のマま にげち八具ンち め会

街

市

ブ

Ŧ

ショ

ンビデ

才

完

成

教を 育 成

を 育 む 交 流 0 進

化あめ に**ふざ**画 対**れし**の 応るま推 し街す進 !

。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ も の の

かビた移魅

らデビ住力

た市完促に

だホ成進広

けーしをめ

ごオデ

覧はオが、が

力 を 生 む 商 工 業

61 を Ł た ら

推 ! 市

防

犯

対

IJ

物

盗

1

1

進

り 活

た! 街市

は総力 | 行な**ビ** 、合発ビ政行**スめ** の情政充し 充報運実ま 実の営しす 共

間け公ジの※・・・・ ま開の計八市窓市効民八動市コ市民七産まのま業時気六男豊市 1 自の子の五循すコほ画街の口民率サのの民ミ民との業ち推ちの代にの女か民ツら充ど豊の環 日か書市魅サと的Ⅰ街推にユとと街のに進の振の満街共な文の学実もか街型ナ、は総力Ⅰ行なビ 進よニ行も 振賑 活興変ち 同心化推ぶ のさ 社 で役市計信スの財のざ ご所ホ画 覧内 12 い公ム 0 た文ペ 1 1 5

4 政 3 策

1

育感ざの 健るま進 全街す 心

の進生 ス

八街市

のとろい街

を

的掲ま

創 造 لح 継 推承

参

を

全 定

玉

•

が住

でいる落花はのと孫娘が遊りれも八街市の人々です。 一役の前田岡さまざまで、 一次の前田岡さまでまり、 一次の前田岡さまでまり、 一次の前田岡さまでまり、 一次の前田で発

た農

ち八限すべし的市八な街大。」たとへ街

無まムま目本

一河市の射

で8つ紹介と出がる魅力の

しの八

て一街

い八市

す

 $\bigcirc$ るテ政にめ興わ づ育働るま く成の街す

定中で全物年盗イ盗 値のい刑盗中む 乗ま法の 犯自は りす犯被市罪転 罪害内で車自 のはで すな動 約 2 発 30 4 生

· つ自被自オ自状平%3 し 自キか車**け動害**転 | 動況成を件た平り | 乗宅 | なを**つ車に**車ト車 (27 占で乗成物トり駐を時離ぱ盗遭盗バ盗確年め、り27をバ物 車抜間れなへわ イ きでるし約な ₽ と で2い ド窓き被割た1 をは**害がめ** 5 2 6 口閉 3 1 9 + ッめわ 件件件 を

ど車 ゃ 防 犯 力 メ ラ を

☆防店〜自なワ備ず転路掛抜駐を┃置ラ 4災な自転どイえに車上けき車つトすイ `すけバるト ハるっイ ンとぱ盗 ドきなっ ルは**し約** ロ、**で4** ッキ被割 クー**害が** をを**シ**キ

・け自・ 約を **5** し 割な がい 鍵 を

4課ど転車でヤ付被盗駐る 3 で車防二ーけ害へ車 ※を犯重錠の 登を犯重錠の 録購登口や鍵 で入録ッUだ きしをク字けまたすす口で す販るるッな

1 1

ア

サ

企るし費

査をめ経な産

、にべ動経野

済ど業

を 6

実月

施 1

現

在

C

経

セ

IJ

活

ま

し調業た、用全

調は象す活の分

員5実てを理の

が月施の明項売

配中し事ら目上

付にま業かを金

に郵す所に把額

間章※タ答い

☎企を調〕をま

4 画携査ネおす

4政行員ツ願の

3 策しはトいで

課て調でし

す証答

及も

び可

腕能

い査のま調

ま員回す査

0

口

イン

・・す握や

は 票 対

伺 送

場

対

象

定

員

費

参 加

費

申

申

L

込

み

X

締

8

切 り 持

持

ち

物

問

問

11

合

1

1 定

1

4

るん中々ちの平え域

貴しに橋周に末いの古の

え和和北



まはおこ有

で八りと地

考 す え及街、が らん市そ記が れでののさあ

(あず代に気 編た、

考地き低い川平つど遺 、地たに安てが跡鎌 莊と沢井高古安らの現に人面時いなの倉 園う周町崎文時れ集在生々し代ない発時 の辺岩川書代て落の活はた中いた掘代 `台頃のめ成の 族ょ「·辺は期ま基村場河地まが、果八やう印尾地、のすにとを川上で現あや街 。な呼移にに八状ま古の

う印尾地、の京地 社と荘・で旛都 っぱし面住街でり文状 新あ郡醍 たれてしんのすわ書況 私ばへ橋るの醐 とるいたで河 間説ま川津たたば草・域れしえにた郷まで共・、とれ・ハで、らんは一 とれ・八で `らんは 土あ広・高一考る勢街あ印いり 資りが五根説え延田市る旛のや っ十・にら暦周根佐郡しく下鑑 土多はれ寺辺古倉のょじ総 、てのに谷市鹿う た野田千い荘白・内島 呂・葉ま園井岡田川一白延 ・佐市すが荘田・中と井暦がん鎌和和北。あと・七流記荘寺みさ倉

街

会

随れ備催計

次時て促さ画八

回受い進れの街

会付ま協る変市

議しす議八更農

、い変に市請振

成す申り業年地

平ま更

28

年

5

**△** 4 課

3

1

4

0

2

。会街申業

請審振2域

書議興回整

はさ整開備

問農政課 おおり おり おり おり おり おり おり は 市 は 市 お り よ り ま す っ の 申

ポームペ 予定です するでの申請

農政

1

ジ課

か窓口

足です。 申請受付の

分

を

よ農は興

2市

☎郷もで井・

2

## てい文範れっ いた違囲てた 平 成 28 申 請

电加

心格

受

付

美

健

5

力

を目

指

(

5

と者には売のお て参平が名は賃り請よ八 い加成必簿 、貸払負び街 な資28要に八借い、設市 い格・で登街の、物計の 方者29す載市入役品等建 。さ入札務のの設 れ札にの購委工 て参参提入託事 い加加供お る資すまよ製測 こ格るたび造量

ム体 一細の資にに

ペ共ジに受格平参

1同まつ付審成加

ジ運たいを査28を

を営はて開申・希

ご協千は始請29望

認会県市ま随度る

くの電ホし時入方

確議葉

午 22 6

後日月

時 29 日

5月.

3 (水) 8

ーツ振興課

1

日

15

日

2

時

30

分

4

3

1

4

6

5

農

振

興

地

tot

計

曲

0

変更

审

請

請参対入

いし、年す

子した申札を

う楽なの・

身

体

を

ま

☎ ス 室 飲 5 無 20 45 ス4 ポ 内 み 月 料 人 歳 ポ

722 | 172 | 173 | 174 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 | 175 |

バスタオルなど動きやすい服装、

動(日)

し関力キ美

な脳

係・レし

どとを姿

をか育勢

しのホり

な不ル・

しが思モ代

よら議ン謝

動勉らてづ

か強だるく

イい

以1

(以 1申上ップ

順女ラ

間さホ自ム

名年

簿 度

八に八

街登街

市載市

のさ入

4 政 4 課

☎財いⅠ治ペ詳○加象札 3 1

1

# 組野 結の球 ま

る泉・谷まつ呼用曲地さへ



平成28年4月3日に中央グラウンドで八街市野球連盟の加盟チ -ム「とんずら」に所属する兄弟がそろって結婚式を挙げました。 ユニホーム姿の新郎と純白のドレスを身にまとった新婦が、野 球仲間の前で指輪の交換や誓いの言葉、誓いのキスなどの儀式を 行いフラワーシャワーで盛大に祝福を受けていました。

木

5

12

4 | 7

19

26

金

6

13

土

7

14

兄・柴田武荘さんと聡子さん 弟・柴田恭兵さんて佳奈さん (千葉市在往) (市原市在住) 末永くお幸せに。

## 5 移 動 交 番 情 報

(12)(11)(10)(9)(8)(7)(6)(5)(4)(3)(2)(1)(1)八街駅南口(2)ランドローム東吉田店(3)イオン八街店(3)イオン八街店(4)コメリ八街中央店(5)カスミ朝日店(2)ウンドローム東吉田店(3)イオン八街店(4)コメリ八街中央店(5)カスミ朝日店(5)カスミ朝日店(6)上砂農村広場(7)文違コミュニティセンター(8)南部老人憩いの家(9)一区コミュニティセンター(1)八街駅南口

30 31 2|125老人憩いの家口区民センター

火

3

10

3|5

17

24

3

2

9

16

23

8

15

22

 $\overline{4}$ 

29

3

水

4

11

18

 $\overline{4}$ 

25

b 10 ☎開時 設 11 でき 時 30 な分 1110、場合もあります。 ~3時30分

間※※ 八諸午 街事前 幹情… 部に午 よ前 交 番 4

わ

記号の見方

時

日

時

場

会場

内

内

容

0

8

1

5

# 口

# 催 講

ス午518街 1929市体 部

4田月学校般ダ女・男ポ前月回市 一10生生・ブ子シ子 3 利日以 4 シルシニシッ時日**民育** | 火下 0 ニスンアンプ 5 (印<mark>卓協</mark> グ60グラ ル歳ルザ 0 ス以ス 0 上一 円 般

☎ 岡 5 中 高 一 0 ア 3 0 円 5 0 円

介 者 **ത** つ LI げ

時の立な 5 解場く介の宅 月消のて護会 16を方困の 日図とつ悩 (月)り話てみ ま しいを る誰 す ス方に トがも レ同話 スじせ

> まテ護すイ相 健家護時 職会门 知 症

申費も※内場 3 社 | 会 0 福 7 祉 4協 8 議 会

時是のにを護 ま だい前5作『中午5非料困腐さひな料金八無同ぶ在総の在午けま日0ろ1央前月参理っられとい理4街料席ラ宅合方宅後るすに0う人公924加をてせてりた教4市 しン介保の介1 分民時日く課いたい暮め 室 の館30火だ題まりるら<mark>の</mark>料 分 さとせ、方し、 さとせ 5 いしん毎なや ひ とり てか日ど在い。の、宅 る日献食で で 方々立材介

内場 理 を 上 手

申定すた行※費八30°だい前5 方の材円 で料 を 3 0 人同買 募行い 集し出 してし まいを

婚 ☎ 八30 きら婚に504街人 周 4 市 年 3 社 | 会 を 迎 0 福 え 7 祉 5 4 協 れ 8 議 た 会

しれ50 たご夫に 賀婦金 会を婚 を一式 開堂 催にを

の41ま 間年す に 1 婚月 烟 1 日 れら た12

3社日民時日 会金館(生

償 サー ほ ほ

。活域すつ入しせ経都日協有44街月央前月婦日和し プラス 。研してん験合や<mark>力</mark> 修、い。やに時会 修、い。やに時会会サたま資合間員 など、こだく 格か、募ビのせ活集ス た、 もスた安有て動 行活め心無活内 つ動保しは動容 てに険て問でな

い役に活いき

○おんあ 動の 一中 をで はで じきる みー ま支 せえ

問 合 せ < だ さ 61

○い○話度り 動金ボ交5配者支相な・家活気かい地ま立加動ま 通 0 分・援手 ど買事動軽費 0 金児世・)物全内に 童帯犬・・般容お な の囲洗 高散碁濯掃 が齢歩の・除 い者な相食 • る ・ど手事草 世障 の刈 帯が お支

ランテンテ イり 5 6 0 0 円

1

め自 4 うは 税 3 0) 1 T 納 限 4 t 期 1 ン 限 ま で 1 タ は 5 に

11 時 30 分 ご月

4 4 市13公10 4 福 祉 4協 18議 会

員

事 •

。〇無れ市里7 日料も中時日 C °申央30仕) 要込公分 で約み民り サ筆不館4

難**間**しH参※**場** 聴NまP加い佐  $\stackrel{\mathsf{C}}{\circ}$ ポ記要 1 Ь O

☎ 聴 N 0者Pす/ 9協O°O 会千葉 0 旛県 香 中 取途 事失務聴 所者

5

[FAX] 講回 4 人 1 **|** 社 会 適 応

千演補千参員医オ午5練 装葉加な療ス後月 ト 1 21 習 才 6 係メ時日会ス 従イり生 事ト4 と時そ 担の 当家 職族

護10総法☎

具県費ど関 展社無 示会料 相福 談祉 セ 講ン 演夕 と 1

り活いて保ら

強及だ電周日務 化びく波知ま省

月 才 ス 1 Ξ 1 協 会

さ務す。 ドを期ま ア機れ所 で利限しな関の用まょどや まか5 りはの用ま すら月 を納納して う で コの納上 で税旬、通に 納ン 覧通がクイ 期ビ 通に 限二最知自 く知可レン  $\bigcirc$ 3 こ文小野9 う化澤球

4 み会会場6 ん館山建

3か建口設

円ん設俊の の祭の光

寄実た様めより

委指り

員定 6

実附 0

0

0

0 寄

行

委員

長

越

Ш

孝子

様

ょ

n

た

寄

あ

定が

しし おく

-2 7 7 2 者 **と** 1 **ത** 手

(電波はいる) (電波はいる) (電波はいる) 0 議

し不たを啓で で 法め正発をは の・用間用1 取啓しと環日 締発てし境か 問 やば野トスり干八雨

間問ま波せ ☆妨不関しのな電 0 害法東よルい波 無総うし大は線合。ル切暮 はなら みもし んのの なで中 ですで 守。欠 り電か

局 通 に信 よ局 る 混 信

3

テ 0 V 3 ビ 6 ・ラジオ 2 3 8 0) 1 受信 9 3 障 9 害

2

(3) かの地 た上デジタルテ 1 言相談 0 受3信 6 23 8 テレ 1 1 ビ 9 9 4 放 4 送 5 4

2 後日市 (いち)

5 日 5 月午曜 8 日 3 開 (日) 時催

ちな菜。な、夕街八八日第主ど、八どボー駅中月9第 たのラ街のサや北止は時 未販 | 産スノピ口 来売メ花し、 アロ ノ 1 ジ創のタイ作弾リ 生、 焼 き新ベダきし そ鮮ンン語隣

おいくなるにてい

わかしが検安い

、ムあ診全

さはス

。主し

・メ

## し込み い合わせは、 康増 課金 4 4 3 İ 6 3 1

ま 祉 6 生 昭 を が いセ月ま和実ん のン1れ52施・ 地タ日た年し肺 た 方 3 **すん** 鬱検大く

がさ

hV

検

検

診

、保6以以 。・診す住福 (にへ 区门 をの

はを

便け

をた

避あ

けと

ジす勧優体に使服な能まざ了日意のがリんんは社込方ま問年回か合月日歳核ん `等みはせ診度し 受でく健ん票受まお健日前上検大 診受だ康 の診さ増受受し 必のい進診診て ○課を票い ま希がな で望発い おさ送方

゜は

を

避

が撮ん提だ内程く理だ以が意り容腸 (出さに表だ期さ内ん事 0 器が 結はい検をさ問いの検項円 ん ん影 。診確い中。便診 核で き検会認 ま診場の 診せ会へう へん場提え 。以出受 胸

部

みで※

撮

は会

あが

りあ

外し付

時

あ中事0 `,項円 診 受診

参み

ぶ とん安妊楽妊ムマん性妊注3票肺線がのく間日て生く日胃注3便大査腸だ °いやが娠し婦 う子あ・いさ 方育る出つん て方産ど同 お中、・い士 待の身子の ち人近育場一 しがにてで緒 てい妊へすに

ういをにが炎

にま

早し

<sup>°</sup>時しは**始球** 

4 **IJ** 

めた月まク

にの上し<del>チ</del> 接で旬<del>たン</del>

12

ま菌

ワ

**D** 

いな婦の

健ペりを性※治カ②飲ら間く査①《費<mark>持 ~ 胃</mark>まる※申れさに※ まおを身医を内ま可前だ終前注1胃バがせ方会しるれは昨巡ほ総53140結が め先の相用中いででいまの事りんウ検 》円診 間 診

詳でさ状談しのですに °で夜項 0 検ム診 に覧しきせ況して方くが2飲食9おいくなるにてい、だ、0水事時 問たはいたよくるペさ出りはは以 いだ、場めりだ方しい来配検し降 °る以査なか だ内2いら けな時で検

広報やちまた

マせ能①《費 ∘が娠意0 こ な る 方ま はた 受は ツ 診妊 で娠 きの ま可

い菌※対し体個

く妊 過娠 ご中 まひ せと かき

にンに

該を高

当接齢

す種者

るしの

方て肺

い炎

な球

内

容

対

定

員

費

参

申

込

締

8

切

り

物

問

問

61

合

わ

せ

FAX 4 4

4

0

8

1

5

診 血 反 (予

内定せご ①ワ今象ま調別対防齢 0 調総のあ 5 加・③のす①日①呂調妊赤ハマ助20く希の出 習健がん日を一午も都で③6れ習かんフテの申いあ対定 らとエイお込 ` 1 話順 ` 1]

、どの栄ふ先体 話養れ輩操フ のあマ お話いママフ , % ム 1 風と

〜 クま者しの通象接者円理合参ち月方1は参。〜 (土) 5 の理娠ちピタ産人だ ⑨チで よよ知者種肺 実保加ゃ14法日、加ご③、月入実期ゃカニ師(さ の福可な出お午前可合15日方 み祉能どは選前の能のコ月金な歯のの び・みでい127 料ンすごパ頂午・すいス日② 。家パけ後午。日の金5 後 程日 月 の程 14

材セでの 族やま 一おす。との (8)

費タ 5 1 0 、臟上年年歳年年

費場緒ば

機が場成期1ず害ルた・歳正正0正正歳和正歳和和歳和和歳和和歳和和歳和和歳 関委所29限級れがスは腎以6501110 をかあに 所のりよヒ・6544 、るト呼歳月月 持身 し体こ免免吸未12 て障の疫疫器満日日 い害4機不ので生く る者つ能全機 方手ののウ能心れ

3 月 7 61 る

5

0

0

2

5

千

県

看

ば以が お外7 問の月 い方り 合も9わ、月

2726 年年 4 4 月月 1 2 日日 生り

ま

れ

す担生負

給 3

者 0

な0

ど田

は

`師〈金活担

(4) (3) 療市種平種帳い障イま臓60大大1大大95昭大90昭昭85昭昭80昭昭75昭昭70昭昭65 1716 2221 年年 年 年 4 4 4 4 月月 月月 1 2 1 2 日日 日日 生( 生 「 ま ま

れ

れ

すい関士予

る歯制

様科

ます

(5) (6) 7 6 1211 年年 年年 4 4 4 4 月月 月月 1 2 1 2 日日 日日 生 「 生( ま ま れ れ

時時

45

願

U

ス

日日 生 ま n 第い以も献※場 26 ま上に血一市午午 5 数 母 ん 1 総 午 5 相 相 士 保 < □すの、に人役後前月□子と歳合後月談談が健 で所 1 1018献健そ6保124はに 民 が

お血たの

願(だ皆い年くさ

し2とん

て回とに

う 看 の

集

 $\boldsymbol{\mathsf{H}}$ 

会益り料ン後月 社く でベ114 団だすル時日 法さ 。 タ 30(土) 人いお成分 °気田り 軽店 4 13 お 立

間ち※場

☎協公寄無ボ午5

○スポーツプラザ開放日

5月11日(水)·13日(金)· 18日(水) · 20日(金) · 〈開放時間〉 午前9時~午後4時 〈使用の注意事項〉

○特定の団体のみの使用はできません。

○事故やケガなどには十分注意してください。

間子育て支援課 四443-1693

## 前の公共施設の一室を予育で親子の交流の場として開放しています

対場

バ者満セり

子

さ

のン3

お夕時

#### ○おやこサロン『ひまわり』 開所時間

月~金曜日 午前9時~午後4時 総合保健福祉センター3階 ※正午~午後1時までは閉鎖

#### 図書館に行ってみよう

図書館のホームページ https://www.library.yachimata.chiba.jp 電話番号 043-444-4946

#### ◇図書利用券の管理は充分に注意してください

図書利用券は、本などを借りるうえで必要なも のです。

利用券の貸し借りはトラブルのもととなります ので、絶対におやめください。

1人ひとりが責任をもって、大切に管理してく ださい。

#### 〈今月の催し〉

#### ◇えほんがうごくえいがかい【対象 3歳程度~】

5月14日(土) 午前10時30分~、午後2時~(各30分) 『またまた!ねずみくんのチョッキ』 『ねずみくんとおんがくかい』『ぞうさんとねずみくん』

#### 『ねずみくん ねずみくん』「『ねずみくんのひみつ』 ◇パラダイスシアタ-

5月5日(木) 午後2時~(各69分) ふるさと再生 日本の昔ばなし 浦島太郎ほか【アニメーション】

5月10日(火) 午前10時30分~、午後2時~(各109分)

午後2時~ (109分) 5月15日(日)

『蟹工船』 (主演:小林多喜二) 午前10時30分~、午後2時~(各128分) 5月17日(火)

『神谷玄治郎捕物控 1 VOL.2』

#### 〈今月の休館日〉

2 · 3 · 4 · 9 · 16 · 23 · 30 · 31

図書館は、休館日を除く毎週水曜日・金曜日は 午後フ時まで開館しています

5月5日休は、臨時開館(午前9時~午後5 時) します。ひばり号は運休です。

#### 5月の移動図書館車〈ひばり号〉巡回予定日時

広報やちまた

18日(毎月第1・第3水曜日)					
場所	時間				
富山区コミュニティセンター	午後1時40分~2時00分				
榎戸第2児童公園付近(泉台)	午後2時10分~2時30分				
藤 の 台 集 会 所	午後2時40分~3時00分				
みどり台第1児童公園	午後3時20分~3時40分				

19日(毎月第1・第3木曜日)						
場所	時間					
二州小学校沖分校	午前10時10分~10時30分					
八 街 市 役 所	午後0時40分~1時00分					
文違コミュニティセンター	午後1時20分~1時40分					
市営住宅朝陽団地	午後2時00分~2時20分					

11日・25日(毎月第2・第4水曜日)						
場所	時	間				
二 州 小 学 校	午後1時10分	~1時30分				
宮ノ原コミュニティセンター	午後1時50分	~2時10分				
上砂やすらぎの家	午後2時20分	~2時40分				
吉倉ガーデンタウン	午後3時00分	~3時20分				
希望 ケ 丘	午後3時40分	~4時00分				

12日・26日(毎月第2・第4木曜日)							
	場	所		時	間		
市営	住 宅	笹引	団 地	午前9時40	分~10時00分		
大谷流	充子 ど	もの遊	をび場	午後1時50	分~2時10分		
用:	草	公 民	館	午後2時30	分~2時50分		
朝日区	コミュン	ニティセ	ンター	午後3時20	分~3時40分		

問八街市消費生活センター☎443−9299

※暴風雨などの悪天候の時は運行を中止します。

#### 夜間および休日の市税納付・納税相談窓口

とき

5月10日(火)・17日(火)・24日(火) ○夜間 午後5時15分~8時

○休日 5月29日(日) 午前8時30分~午後5時

> 午前9時~午後4時 毎週月~金曜日(祝日を除く)

午前9時~午後4時

ところ 納税課

[消費生活相談]

業務内容 市税の納付、納税相談

間納税課 **☎**443—1115

※5月29日田は市役所 の日曜開庁日です。

市民課・課税課・納税 課・国保年金課で業務の −部を取り扱いますので ご利用ください。(ただ し、住民異動が伴う業務 ・国民年金業務は取り扱 うことができません)

#### 今月の納付

軽自動車税 1期

#### 相談はすべて無料です。お気軽にご相談ください。

<b>1</b>		TO TO COME		6.0	
[法律相談(弁護士)]	5月11日(水·18日(水) 午後1時~4時	総合保健 福祉センター	受付は先着10人まで。 中電話で相談当日午前8時30 分から社会福祉協議会☎443-0748へ。	合わせ	
[心配ごと相談]	毎週水曜日(祝日を除く) 午後1時~4時	総合保健 福祉センター	問社会福祉協議会☎443-0748	FAX	
[気になる子どもの個別相談]	5月16日(月) 午前10時~午後3時	総合保健 福祉センター	予約制で受付は先着6人まで。 問社会福祉協議会 <b>☎</b> 443-0748	$\begin{bmatrix} 4 \\ 4 \\ 4 \end{bmatrix}$	
[年金相談]	年金相談は隔月(偶数月)第3木曜日に開催となりました。 <b>間</b> 国保年金課 <b>☎</b> 443-1139				
[交通事故相談]	5月20日金 午前10時~午後3時	総合保健 福祉センター	予約制。 間防災課☎443-1119	8 1 5	
[人権·行政合同相談]	5月26日(木) 午後1時~4時	市役所1階 第1相談室	人権擁護委員と行政相談委員が相談を受けます。 問総務課☎443-1113		
[こころの健康相談]	5月9日(月) 午後2時~4時	総合保健 福祉センター	予約制。 間障がい福祉課☎443−1649		
[多重債務者相談(市税滞納者)]	5月29日(日) 午後2時~4時	納税課	受付は先着6人まで。 申納税課窓口または <b>☎</b> 443-1115		
[家庭児童相談]	毎週月~金曜日(祝日を除く) 午前9時30分~午後4時	総合保健 福祉センター	電話相談も受け付けます。 問子育て支援課☎443-1693		
[学校教育相談]	毎週月水金曜日(祝日を除く) 午前9時~午後3時	八街市教育 支援センター	電話相談も受け付けます。 問八街市教育支援センター☎310-5017		
[ 家庭教育相談]	毎週月~金曜日(祝日を除く) 午前 Q 時~午後 4 時	社会教育課	聞社会教育課☎ 4 4 3 - 1 4 6 4		

市役所1階

商工課内